

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1201050

政策目標	3	のひやか・雄武	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	12	学校教育の充実	事業優先度	A		
単位施策	2	小中学校の教育環境の充実	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	雄武小学校校舎屋上防水改修事業		見直し年度			
事業期間	平成24年度		担当課	12	教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町		関係課	11	町有施設整備室	
事業指標	学校施設の適切な維持・管理		ハード/ソフト事業区分	1	ハード事業	
事業目標	1校		関係例規・法令名	⇒		
住民参加	2		関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計画内容	校舎屋上防水改修工事 ・エクスフロン防水施工 ・トップライト改修					屋上防水改修施工 22,953千円 A=1,399㎡
	事業費(千円)	22,953	0	0	0	22,953
計画事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	22,953					22,953
実績事業費	事業費(千円)	22,365	0	0	0	22,365
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	22,365					22,365
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				1校
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	97%
		全体達成率	0%	0%	0%	97%
	事業進捗状況				☆☆☆☆	

事業名	雄武小学校校舎屋上防水改修事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課	課長 横田和幸
		評価者 作成者 職氏名	教育振興課教育総務係	係長 武藤知憲

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武小学校施設	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	改修工事実施学校数		
【抱える課題やニーズは】	経年により、雄武小学校の校舎屋上の防水シートに剥離箇所があり、校舎の延命化が求められている。		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	屋上防水シートの張り替え		① 改修工事実施学校数	目標年度	平成24年度
				目標値	1校
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	屋上防水シートの張り替えを行うことにより、施設の延命化を図る。	②	実績値	1校	
			達成度	100.0%	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	工事施工	延命化を図るため、コンクリート直張りエクスロン防水改修、トップライト改修を行っています。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	町内小学校の施設の延命化に伴う改修工事については、町が担うものと判断します。
必要/概ね必要	<input checked="" type="checkbox"/>	全部	
必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	防水シートの張り替えを行うことにより、施設の延命化が図られていると判断します。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	早期に改修工事を行ったことにより、事業費が抑制されていると判断します。
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

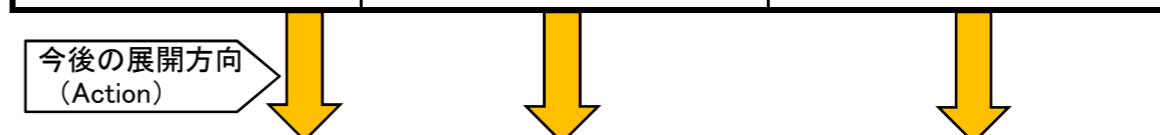
公平	判断の理由	学校の延命化を図るための改修工事であり、公平性が保たれていると判断します。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
雄武小学校校舎の延命化を図るための改修工事の施工であり、計画通りに事業が進んでいます。		



終了		
雄武小学校校舎屋上防水改修工事が施工されたことに伴い、本事業は終了とするものであります。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止